



安全は、未来への架け橋、企業の基礎



今を考え、明日を創造する。



雄大な自然との共生と調和

福岡県碎石業協同組合

～碎石業界を取り巻く現状と取り組み～

私たちの身の周りにおいて、
様々な場所で利用される「碎石」。
「碎石」は、社会資本整備において
必要不可欠な材料のひとつです。



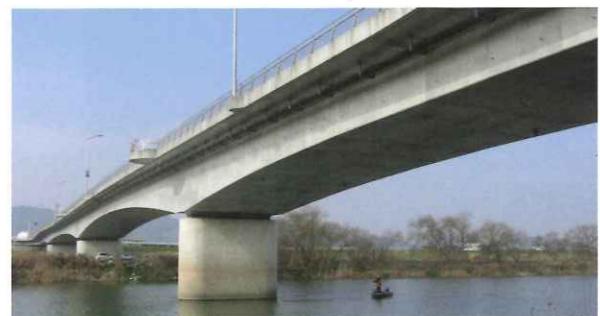
自然由来の材料

「碎石」は自然由来の材料であるため、
どのような場所で利用されても環境に悪影響を与えない、
環境にやさしい材料です。
また、災害が発生した際、1次的な応急対応においても、
2次的な恒久対策においても柔軟に対応可能な材料です。
そのため、「碎石」は様々な場面や場所で利用・活用されています。

様々な場所で利用される碎石

■コンクリート橋梁

コンクリート製造の材料の50%以上は「碎石」です。



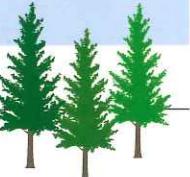
■アスファルト舗装

アスファルト舗装材料の50%以上は「碎石」です。



■護岸整備

「碎石」は自然由来のため、河川や池にも安心して
利用でき、**自然と共生する**護岸整備に使用されています。



碎石業を取り巻く環境は非常に厳しくなっております。
各種コストは右肩上がりで上昇し、碎石の安定供給に支障をきたすほどにまでなっております。

燃料単価の上昇

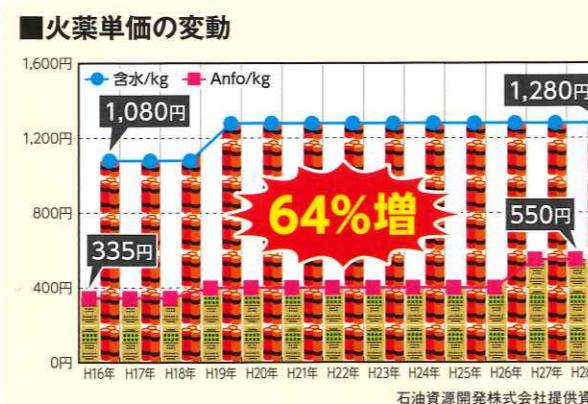
近年、燃料価格の上昇が落ち着いたといわれておりますが、長期的にみた場合3割以上も上昇しており、製造コストアップの要因となっております。



火薬単価の上昇

原油価格の上昇に伴い、火薬単価も上昇しております。

火薬は碎石生産には必要不可欠なため、単価の上昇は利益を圧迫しております。



重機価格の上昇

行政による排ガス規制基準の厳格化にともない、排ガス規制に対応した重機の価格が年々上昇しております。

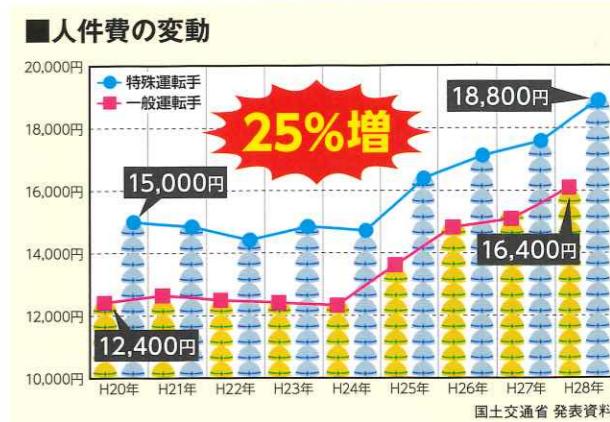
碎石業では重機の入替えが定期的に必要なため、非常に重い負担になっております。



労務単価の上昇と人材の確保難

2011年の震災以降労務単価が上がり続けており、各社の経営を圧迫する一因となっております。

若い人材の確保を図るも、業務が決して楽ではない碎石業は敬遠されがちになり、人材の確保も難しくなっております。



40年で
1/3に減少!!

碎石業者の減少

厳しい経営状況のため、事業承継することなく廃業を選択する碎石業者が多く、約40年で福岡県碎石業協同組合の会員は3分の1にまで減少いたしました。



- ・採算悪化
- ・資源枯渇
- ・後継者不在
- ・地元との不調

輸送コストの増大

大型ダンプトラック自体の値上げ、トラック運転手の不足、消耗品の値上げにより、大型ダンプトラックのチャーター費用は増大しております。

また、上記の碎石業者数の減少は、各碎石場から碎石使用場所までの輸送距離の増大に繋がり、現着単価に占める輸送コストは増大しております。



社会資本整備に不可欠な資材である「碎石」。
その不可欠な資材を安定してお届けするために、
実は碎石の生産以外でも様々な取り組みを行っています。

採石跡地緑化

碎石の採取後は、元の山林に戻すための「緑化」を行う必要があります。碎石の採取が終わった箇所から順次跡地を成形し植樹を行うことで環境への配慮を行っております。



周辺環境対策

碎石場周辺の環境対策にも力を入れています。碎石場内より粉じんや土砂の流出が起らないように配慮しております。



安全対策

碎石業は労災保険料率が全産業で4番目に高い非常に危険度のある職種です。碎石の安定供給の為には人材も安定して確保する必要があります。そのためにも工場内の安全対策への投資は欠かせません。毎年、許認可行政（福岡県、福岡市、北九州市）および労働基準監督署に帯同をお願いして行う巡回安全パトロールや、安全大会・各種講習会の開催等、ソフト・ハード両面から安全への取り組みを行っております。



各種コストが上昇するなか、

碎石出荷量は大幅に減少しています。

大量の生産・出荷に頼った安価な碎石供給の
ビジネスモデルは成り立たなくなっています。

碎石出荷量の減少

各種コストが増加するなか、リサイクル材の積極利用、公共工事費の削減等により、福岡県における碎石の出荷量はこの数年で2,500千t以上減少しています。



碎石の安定供給

碎石業は、新規に開始することが非常に難しい業種です。

地域の理解

行政の許認可

多額の初期投資

森林の保全

今後も厳しい経営状況が続ければ碎石業者はさらに減少し、**碎石の安定供給が難しくなる**可能性もあります。

その場合、遠方より碎石を運搬せざるを得ませんが、その場合輸送コストが増大し、碎石単価も現状よりいっそう高くなります。また、遠方より碎石を運搬することで**CO₂排出量の増大**という問題も発生します。

**碎石業が社会資本整備や環境問題に貢献できる
産業であり続けるため、碎石の適正価格を考慮頂き、
碎石単価の見直し、並びに適正な輸送単価の計上に
ご理解くださいますようお願い申し上げます。**

福岡県碎石業協同組合

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目4-17 第6岡部ビル2F

TEL.(092)482-4040 FAX.(092)409-9435

<http://kyushu-saiseki.com/>